



UNITE FOR GOOD

クラブ週報

五城目ロータリークラブ

○ クラブ広報委員会

(本年度第 9 回例会)

◎ よいことのために手を取りあおう

第 2807 回例会
令和 7年 9月 25日(木)
午前 12:30~



☆ 点鐘

◎ ローターソング : それでこそロータリー

◎ 会長の時間 : (畑澤会長)

・・今雨が降っていますが、明日午前中は八木下さんの所(高性寺)で、コレラの疫災の140回忌の追悼式典があります。午後からは、交通安全運動になっておりますので、皆さん出来るだけご参加頂ければと思っておりますので、よろしくお願いします。

町の方も、明後日土曜日に、『アキタベン・五城目ナマリバ計画』のイベントが朝市通りの「ふれあい館」で開催されることになっています。佐藤 稔先生が秋田弁の本も出している関係で、いろんなイベントと、羅漢さんも含めていろいろ発表もあるようです。皆さんどうぞお出かけになって頂ければと思います。今年町の方も、いろんなイベントを予定しているので、10月に入れば「秋田追分」「町制施行70周年記念式典」もあります。11月には、伊藤萬治郎さんも関わっていると思いますが、「全国朝市サミット」が控えているので、秋はこの町も賑やかさが戻って来る感じがしております。皆さんも出来るだけ町の行事にもお出かけになって頂ければと思っております。来月からは、年度の下半期に入りますので、ロータリーの行事も充実して行きたいと思っておりますので、皆さんのご協力をお願いしたいと思っております。

以上です。

☆ 幹事報告 (八木下幹事)

* 来信報告はありません。* 10月の例会は、9日は理事会。16日は夕食例会。23日は通常例会、会員スピーチ・川村会員。* ポリオデーについては、五高インターアクトクラブは出席できないということで、今回は欠席です。* 明日の交通安全キャンペーンは午後4時から、大手もしもしピット。現地に集合です。* 地区大会は会長と幹事の私と出席します。
+ 登録料については? ● 出席会員が多い場合は、各自半額を負担し、1人か2人の場合は、会で全額出す事に。宿泊代は各自負担。

☆ 会員スピーチ (川村会員)

・・ 前回は『地球環境を循環系として捉える』の10章『大地の循環』について紹介しました。その一番最後の第11章の『自然界の法則』(資料7枚つづり)ですが、今回はあまり地球環境の循環の話ばかりずっとしていたので、面白くないなということで、別の見方をしたいと、科学とか物理とか言う面から「現在の社会状況」がどういう風に捉えることが出来るかという事を紹介させて頂きたいと思っております。通常だと、社会状況を如何いう風な形で見るとかというのは、哲学とか民俗学とか、あるいは地政学とか現代社会はこういう風な状況になっているという見方をされていますが、最近科学の分野で、科学だけでなく、社会との関係について、どう捉えるべきかということで、科学の方でも、物理の問題と哲学と交錯する様な形で学問というのは探究するべきだと、最近話が紹介され・・・(この後、2頁と4頁の資料で解説)

科学・技術から見た 現在の社会状況

地域学研究所 湖東塾
川村 公一

現代社会の状況(1)

1. 現代社会は先例のない**危機の時代**を迎えている
2. 世界は**混迷**の袋小路に迷い込み、**大きな社会的課題**が突き付けられている(社会環境・自然環境)
3. 東西対立、他国領土への侵攻、紛争、専制的独裁政治体制の増大、自国第一主義、分断、格差社会の拡大、ポピュリズムの台頭、トランプ関税など
4. **地球温暖化**による異常気象、大規模な山林火災、洪水と干ばつ、**自然環境**の悪化など**生態学的危機**も表面化している

現代社会の状況(2)

5. **科学・技術**の急速な進歩。特に**デジタル技術**が社会に浸透し、日常生活は至便になった一方、情報流出、フェイクニュースなど**負の側面**も明らかになり「**普遍的価値**」の**民主主義体制**が脅かされている
6. この様な時代を私たちは、どう理解すればよいのか?
7. **科学・技術**の側面から現代の**社会現象**を覗いて見る

現代社会の主な課題

1. 未来を予測することが**困難**で**混迷**な時代
「**進歩史観**」の概念が通用しない
2. **地球環境問題**の深刻化
人類を含めて**生態学的危機**
3. **科学・技術**が急速に**進展**している
社会変化に対応した**倫理観・価値観**が**未成熟**

歴史の捉え方

1. **進歩史観**
「**発展段階論**」
歴史は必ず『**人類進歩**』に向かって進んでいく。社会経済が過去より**良い方向に変化**してきた、と見る**発展段階**に着目した歴史観
2. **中央史観**
「**中央政権論**」
列島中央部に成立した**政権**に焦点をあてた歴史観。社会の中に地位の高低差が生じ、**政治的な統合**が進んでいく(中央)政権に着目

進歩史観の歴史観

1. 「**発展段階論**」による**進歩史観**の社会体制
狩猟社会 (Society1.0)
農耕社会 (Society2.0)
工業社会 (Society3.0)
情報社会 (Society4.0)
革新技術社会 (Society5.0)
2. 「**Society5.0**」社会
DX、AI、IoT、ロボット、ビックデータ等の**革新技術**をあらゆる産業や社会に取り入れることにより実現する新たな**未来社会の姿**

進歩史観の認識

1. 奴隷制、貴族制、独裁制など様々な形態を経ながら、必ず**民主主義**に向かっていく
2. **貧富の差**はありながらも、全体は豊になり、いずれ**貧富の差**は**縮小**していく
3. これまで様々な**紛争**や**戦争**を経験してきたが、**国際秩序**を確立し、**恒久平和**を実現する
4. 人流、物流、金流、情報流のグローバルリゼーションが進み、**巨大な経済圏**を形成
5. **科学・技術**は、これからも発展を続け、その恩恵によって、人類全体の**繁栄**と**幸福**をもたらす

進歩史観の過信

1. **民主主義体制**に向かうと思われたが、実際は**専制主義体制**の下にある国が増えている
2. 現実には世界全体での**貧富の格差**は、人類史上最大になっており、ますます**拡大**している
3. **冷戦終結**で、大規模な紛争や戦争は起こらないと思われたが、各地での**紛争**や**戦争**は**増加**した
4. 相互依存の**グローバル経済**ではなく、他国に依存しない**一国自立経済**の模索に向かっている
5. **科学・技術**の発展と**物質的繁栄**だけでは**幸福感**は得られず、**宗教的倫理**に**回帰**する傾向にある

バージョンアップの必要性

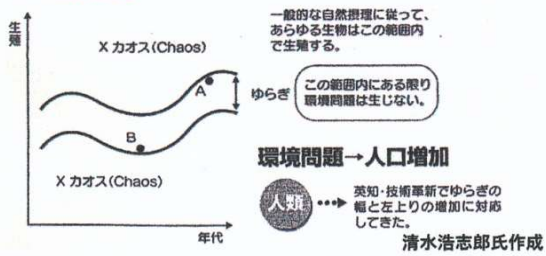
1. 「**民主主義**」「**資本主義**」「**平和主義**」「**国際主義**」、そして「**科学・技術**」が、今だに十分に「**成熟**」していない
2. 「**専制主義**」が広がっているのは、現在の「**民主主義の意思決定**」に時間がかかるなど、多くの問題を抱えている
3. 「**資本主義**」が人類全体が豊かにならないのは、**富の再配分**が最適になっていない
4. 「**平和主義**」「**国際主義**」は、紛争が起こる可能性を過小評価し、他国依存を強め「**反動**」と「**揺り戻し**」が起こる
5. 「**科学・技術**」も、**物的豊かさ**が人びとを**幸福**にするという思い込みで、**宗教的・道徳的倫理**の重要性に目を向けることを怠ってきた

カオス

1. 「**カオス**」(Chaos)はギリシャ語で、天地創造以前の「**無秩序**」「**混沌**」な世界の状態
2. 対義語は「**コスモス**」(cosmos)で、ピタゴラスは宇宙を「**秩序**」ある「**調和**」したシステムとして捉えた
3. 英語での「**ユニバース**」(universe)は「**宇宙**」や「**万物**」を意味する
4. **カオス**は、**予測困難**な**複雑な動き**をする現象として捉えられている

カオスの構造とゆらぎ

1. 人類が生存するため自然界に働きかけ、そのバランスが崩れたことが**環境問題**であり、その根源は**人口増加**である、と主張



カオスの世界観

1. 「**複雑**なものには、**生命**が宿る」
2. 企業や市場、社会などのシステムが複雑になると、内部での「**相互関連性**」が高まる
3. そのシステムは**複雑系**となり、内部では**自己組織化**、**創発**、**生態系の形成**、**進化**など、「**生命的システム**」のような特徴的な性質を示す
4. このシステムは、あたかも自らの「**意志**」を持った「**生き物**」の様に**振る舞う**ため、しばしば**人為的なコントロール**ができなくなる

バタフライ効果

1. 情報革命、ネット革命、AI革命の進展によって、企業や市場、社会や国家は、「**複雑系**」の性質を一層強めていく
2. そのため、制御や管理が困難な「**生命的システム**」が強められる
3. これは「**バタフライ効果**」と呼ばれる
4. 北京で蝶々が羽ばたくと、ニューヨークでハリケーンが起こる

摂動敏感性

1. カオス理論の専門用語では「**バタフライ効果**」は次の様に定義される
2. 「システムの片隅の小さな**ゆらぎ**が、システム全体に**巨大な変動**をもたらす」と言い「**摂動敏感性**」と呼ばれている
3. 1977年にノーベル化学賞を受賞した**イリヤ・プリコジン**は、**生命的性質**を持つ**自己組織化**や**進化**、**摂動敏感性**について、科学的に研究

散逸構造理論

1. プリコジンは、科学的システムが**混沌（カオス）**を経て**進化**するとき、小さな**ゆらぎ**が、その進化を**決定的に変えてしまうプロセス**を「**散逸構造理論**」という新たな理論で説明した
2. 「**平衡状態**では、システムの分子は隣の**分子**しか見ていないが、**非平衡状態**を経て**進化**に向かうとき、分子はシステム**すべての分子**を見ている。その時、**混沌**から**新たな秩序**が生まれてくる」

管理不能・制御不能な社会

1. 「**複雑系**」社会では「**バタフライ効果**」と呼ばれる現象が頻発する
2. 精緻な理論モデルで現在の市場や社会や国家の未来を予測しても、そのシステムの片隅で**偶発的に起こる小さな出来事**が、その未来を大きく**変えてしまう**
3. 「**複雑系**」社会では「**意志**」を持った「**生き物**」のように動くため、「**摂動敏感性**」に加えて、「**管理不能**」「**制御不能**」と呼ばれる現象が起こる

SNSの暴走

1. **SNS**の登場によって、世界は劇的に変化し、政治経済、社会、メディア、日常生活の**将来**はどの様な道を歩むのか、**予想**がつかない**混迷**した時代が到来している
2. 急速な**IT技術**の進歩に伴って、予測不能な事態に陥り、情報はアルゴリズムによってフィルターバブルや確認バイアスを生み出すシステムも明らかになり、**民主主義**を歪める要因の一つとなる
3. **科学・技術進歩**に対応した生活習慣、政治や企業活動の**新たな秩序**が求められる

求められる発想の転換

1. **科学・技術**の発展によって、人類の**生存繁栄**や**生活向上**と**幸福増大**に多大な貢献をしてきた
2. 混迷した時代では、①～③は問題解決にならない
 - ①. 新たな**技術開発**
 - ②. 新たな**制度**の導入
 - ③. 新たな**政策**の実施
3. 今、求められているもの（発想の転換）
 - ①. 人類全体の**意識**の**変容**
 - ②. 人びとの**価値観**の**転換**

現代の倫理観・価値観

1. 現代の**パラダイム**（「**知的枠組み**」）は、**近代合理主義思想**の哲学から出発した**基本理念**（**資本主義・民主主義**）が根底にある
2. その**尺度（価値判断基準）**は、**人類幸福**のために自然界の資源を利用し、科学・技術の知見を駆使して、**経済性**、**合理性**、**効率性**を追求し優先させる考え方（「**人間中心主義**」）が根底にあった
3. この人間中心主義は、人類の「**普遍的価値**」の**上位**に置かれている

価値観の転換

1. 人間中心主義の価値観の転換が求められている
2. この「**普遍的価値**」とは、国籍、人種、民族、宗教、アイデンティティ、政治イデオロギー、文化の違いなど、民主主義的視点から**道徳と倫理**に基づいて**分断の要因**を**超越する「価値観」**と言える
3. そして「**普遍的価値**」を**人類共通の目標**とする**道徳観**、**倫理観**、**価値観**、**自然観**を**共有**することである

☆ ニコニコ（自己申告）

＊八木下会員：以前からお話ししている通り、明日の午前10時から、明治19年のコレラ災禍から140回忌ということで、高性寺境内で『明治19年疫病災禍140回忌追悼式典』を予定しておりますので、ぜひお越しいただければ、記念品も用意しておりますので、ご焼香して頂ければと思います。よろしくお願いします。

☆ 出席率報告

〔出席報告〕12名中 7名出席 58%
事前メール0名、申告欠席 5名、病気欠席 0名

【例会場】  グリーンロイヤル丸富
〒018-1706 五城市目町下タ町 248
Tel018-852-2140 Fax018-852-4049

☆ 点鐘（午後1:30）

ロータリー情報

秋の交通安全キャンペーン
富津内大手交差点・もしもしピット 2025.9.26（木）



晴天に恵まれ、無事終了しました。

